



スタンドから応援する部員 (7/17対館林高)

前高生の熱意 猛暑越え 肩組み校歌 各地で響く

News From
Maetaka

前高通信

蛟龍から風

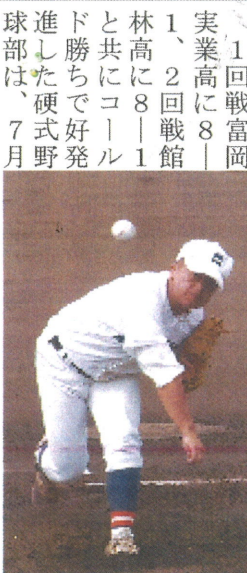
令和5年9月5日
第21号発行
群馬県立
前橋高等学校

19日上毛新聞敷島球場で伊勢崎清明高と戦った。初回に6点を失う苦しい試合展開。無得点のままかと思われたが、5回裏、代打鈴木優也君(3年)の二塁打から意地の1点をもぎ取る。反撃ののろしが上がったが、後続が断たれ13-1でゲームセット。

この試合の応援は3年生有志の申し出をきっかけに、希望生徒の参加が認められた。4年ぶりに声出し

応援が復活した熱戦で、前高生600人が三塁側から「いけいけ前橋」とエールを送った。試合後、小林龍生主将(同)は「中堅の守備位置からも声援がはつきり聞こえて感激した。おかげで最後まで全力を尽くせた」と大応援団に感謝した。

▽3回戦(上毛新聞敷島)
伊勢崎清明 60610-13
前橋 00001-1
(5回コールド)

先発の細野愛斗君(3年)
(7/19対伊勢崎清明高)

夏16強かけて対伊勢崎清明
最終回意地の適時打
いけいけ600人を背に

7月19日(水)、夏の甲子園群馬大会3回戦で硬式野球部が、600人の前高生の「いけいけ前橋」を背に戦った。同23日の優勝華では、出演した部と1200人超の観客が「わっしょい」で盛り上がった。



メガホンで声援を送る前高生 (7/19対伊勢崎清明高)



金澤新生徒会長(左)と本部役員

新生徒会
本部決定よりよい前高へ
新生徒会長に金澤君(2年)

6月21日(水)に実施された生徒会本部役員選挙で、金澤怜汰君(2年)が会長に当選。文化祭予算増・トイレ消臭・略装期間延長等を訴えて358票を得た。副会長には坂本綺羅君(1年)が信任された。7月20日(木)に会長指名を受けた副会長残り1名・書記2名・会計1名が承認され、新役員が出揃った。

手作りした人気キャラの
演出で盛り上げた吹奏楽部

た。最後に、三部の合同演奏と応援団の指揮による校歌と「わっしょい」により、会場は一体となって終演。

公演前には大道芸部が、シガーボックスや中国コマの妙技で会場を温めた。実行委員長の狩野涼君(3年)は「4年ぶりに入場制限なく開催でき、今までの集大成を全身全霊で見せられた」と笑顔を見せた。

第59回
優勝華開催
音楽三部 個性豊かに好演
最後に「わっしょい」必勝誓う

7月23日(日)に開かれた第59回優勝華で、ギター・マンドリン、音楽、吹奏楽の音楽三部が、ベイシア文化ホールに集まった1200人を超える観客を魅了した。

ギタマン部は「コバルトブル」の奇跡を披露。話題曲「RPG」の演奏の際には観客が手拍子を合わせつつ聴き入った。音楽部は夏のコンクール曲の後に、夏らしさ全開の「睡蓮花」を熱唱。入場時に渡された光るステッキが無数に振られ、会場は幻想的に。吹奏楽部は人気音楽番組風の「Mステ」でメドレーを演奏。手作りのアニメキャラの衣装を着た部員が、ユーモラスに演技し、ほほえましい空気を作った。



肩を組み校歌を歌うフィナーレ